

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年6月3日(2025.6.3)

【公開番号】特開2024-10946(P2024-10946A)

【公開日】令和6年1月25日(2024.1.25)

【年通号数】公開公報(特許)2024-015

【出願番号】特願2022-112567(P2022-112567)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和7年5月26日(2025.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示領域を有する表示手段と、

前記表示領域に切替画像が表示される切替演出を実行する演出実行手段と、  
を備え、

前記切替演出は、

前記切替画像に形成される空間部分が次第に大きくなっていく状態を含む途中段階と、  
当該途中段階の後、前記表示領域に前記切替画像が表示されていない状態となる結末段階  
と、

を含み、

前記切替演出として、

前記結末段階にて通常画像が表示される通常切替演出と、

前記結末段階にて前記通常画像よりも遊技者に有利な状態となつたことを示す特別画像が  
表示される特別切替演出と、

が実行可能であることを特徴とする遊技機。

30

【請求項2】

前記切替演出は、前記空間部分が通常形状とされることもあれば、当該通常形状とは異なる特別形状とされることもあり、

前記空間部分が前記通常形状である場合よりも、前記空間部分が前記特別形状である場合の方が、前記特別切替演出である蓋然性が高い  
ことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

40

【請求項3】

前記通常切替演出においては、前記空間部分を通じて前記通常画像が視認可能とされ、  
前記特別切替演出においては、前記空間部分を通じて前記特別画像が視認可能とされる  
ことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

50